

市政懇談会が 開催されました

3月16日、区民と市政をつなぐパイプ役として
ご活躍されている山科区市政協力委員連絡協
会の各学区会長と門川大作京都市長との懇談会
が開かれました。

連絡協議会会長の青木昭樹代表が、「今年度
はコロナ禍の中、例年にない一年となったが、これ
からも、私達会長会がリーダーシップを取り、区民
とともにまちづくりに取り組んでいきたい。」と挨拶
されました。

門川市長からは、日頃の活動
に対する謝辞と、市政の発展に向
けた一層の協力の呼び掛けがあり、その後、活発
な意見交換が行
われました。



問合せ 区まちづくり推進担当 (☎592-3088)

京都市市民憲章推進者区長表彰

市民憲章は私たち市民が守るべき行動の指針を
示したもので、今も暮らしの中に根付いています。

3月11日、この市民憲章を率先して実践してい
ただいている区民の皆様21名と、1団体を表彰し
ました。



個人の部

川俣 茂時さん (勸修学区)	渡邊 明さん (鏡山学区)	奥井 勉さん (山階南学区)
北脇純一郎さん (勸修学区)	小寺 和雄さん (音羽学区)	小宮山龍子さん (山階南学区)
森田 剛弘さん (勸修学区)	高野 伍一さん (音羽学区)	奥田 末子さん (百々学区)
石原 俊行さん (山階学区)	永田 廣士さん (音羽学区)	塚本 繭子さん (大塚学区)
里井 俊三さん (山階学区)	里見英津子さん (大宅学区)	田中 千秋さん (西野学区)
三間 定之さん (山階学区)	澤田 勇さん (大宅学区)	松井 篤さん (西野学区)
樋口 豊博さん (鏡山学区)	三尾つや子さん (大宅学区)	簀下修司郎さん (西野学区)

団体の部

勸修小学校放課後まなび教室実行委員会 (勸修学区)

問合せ 区まちづくり推進担当 (☎592-3088)

専門家による審査の結果、下記の皆様の作品を掲
載することに決定しました。

たくさんのご応募、ありがとうございました!

4月15日号	古川 晏さん	(陵ヶ岡学区)
5月15日号	嶋田 叶夢さん	(四ノ宮児童館)
6月15日号	中山 未聖さん	(西野学区)
7月15日号	横江 彌さん	(百々学区)
8月15日号	青木 良篤さん	(四ノ宮児童館)
9月15日号	藤本 美津子さん	(陵ヶ岡学区)
10月15日号	藤川 樹那乃さん	(音羽小学校)
11月15日号	松山 巧さん	(鏡山学区)
12月15日号	堀田 美香さん	(大宅学区)
1月15日号	楠本 洋子さん	(大宅学区)
2月15日号	鈴木 裕馬さん	(四ノ宮児童館)
3月15日号	蛸原 藍美さん	(音羽中学校)

古川晏さんの作品は、今月号の1面に掲載して
いますので、ぜひご覧ください。

問合せ 区総務・防災担当 (☎592-3066)

令和3年度 市民しんぶん山科区版 題字掲載作品決定!

山科区にちなんだ5つのお題に対して、区民の皆様から思わず笑
いたくなるような大喜利(回答)を募集し、山科区役所ホームペー
ジで人気投票を行った結果、次の3作品が特賞・準特賞に選出されま
した。

特 賞 Go Go さん(50代)

【お題】「京都橘大学のキャラクター

“ひびき”と“いく”の写真で一言」

【回答】「ハーイ、次のカットは二人の間にアクリ
ル板を置いての撮影となりませう。」



準特賞 がんばれ! メロディー さん(20代)

【お題】「山科地域のゆるキャラ、もてなすくんの
写真で一言」

【回答】「起承転結」

準特賞 4回生 さん(20代)

【お題】「京都橘大学のキャラクター

“ひびき”と“いく”の写真で一言」

【回答】「卒論出した大学生はこんな感じ」

問合せ 区まちづくり推進担当 (☎592-3088)

笑いでもコロナを吹っ飛ばせ!
山科区民写真
大喜利大会
受賞作品

ラクトスポーツプラザ 一部休止のお知らせ

ラクトスポーツプラザは、市民の皆様健康づくりと交流の場として、平
成10年10月の開館以来、ご利用いただいた料金収入で運営しています。

一方、コロナ禍の影響により、年間利用者数は平成30年度(コロナ禍
前:約18万人)と比較して半分程度の約9万人まで減少しており、この状
況は当面の間、続くものと考えられます。その結果、令和3年度も、運営
に必要な経費が約1億9千万円であるのに対し、利用料金収入等は約1
億1千万円まで落ち込む見込みとなっており、これまでと同様の運営を継
続するためには、市民の皆様からお預かりしている貴重な税金を更に約
8千万円投入する必要があります。

このため、**令和3年4月1日から、プール、トレーニングジム、スタジオ
を、当面の間、休止しています。**

なお、コミュニティルームについては、これまでどおり運営しています。

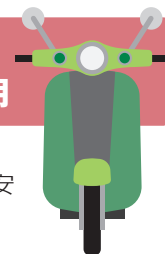
この度の休止に伴い、これまでご利用いただいていた皆様には、
ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をいただきますよう、お願いし
ます。

問合せ ラクトスポーツプラザ (☎501-3377)
市建設局市街地整備課 (☎213-3537)

二輪車の交通事故防止強化期間です

実施期間 4月29日(木・祝)～5月9日(日)

スローガン 「安全に。」 予断を許さぬ バイク利用



● 出合頭の事故に注意!

・交差点や曲がり角では徐行や一時停止をして、確実に安
全確認をしましょう。

● 車の動きに注意!

・車の死角に入りやすいため、前方の車が左折した後に進行するよう
にしましょう。

・信号待ち車両の側方通過や無理な追い越し等はやめましょう。

● 横断歩道は歩行者優先!

・歩行者が横断歩道を横断しているときや、横断しようとしているとき
は、必ず横断歩道の直前で一時停止をして、歩行者を優先しましょう。

● 導流帯(ゼブラゾーン)上の走行危険!

・導流帯は、車両の安全かつ円滑な走行を誘導するための道路標示で
す。追い越すために進入すると走行中の車両と衝突する危険性がある
ので、道路標示に従って走行しましょう。

問合せ 山科警察署 (☎575-0110)